

	2019 (*)	2020 (*)	2021 (*)	2022 (*)	2023 (*)	2024 (*)	2025 (*)
<b>Cuenta corriente</b>	<b>1,254</b>	<b>-8,574</b>	<b>-1,938</b>	<b>1,982</b>	<b>637</b>	<b>2,354</b>	<b>3,336</b>
<b>Saldo en bienes</b>	<b>12,004</b>	<b>-2,722</b>	<b>4,008</b>	<b>8,825</b>	<b>6,659</b>	<b>7,920</b>	<b>8,833</b>
Exportaciones de bienes f.o.b.	21,905	8,724	15,527	21,618	19,731	25,071	26,785
Petroleras	14,644	4,815	10,761	15,320	13,478	18,372	18,212
No petroleras	7,261	3,909	4,766	6,298	6,253	6,699	8,573
Importaciones de bienes f.o.b.	-9,901	-11,446	-11,519	-12,793	-13,072	-17,151	-17,952
Petroleras	-1,816	-1,612	-426	-2,844	-1,470	-2,619	-2,521
No petroleras	-8,085	-9,834	-11,093	-9,949	-11,602	-14,532	-15,431
<b>Saldo en servicios</b>	<b>-6,374</b>	<b>-4,026</b>	<b>-4,808</b>	<b>-4,672</b>	<b>-4,783</b>	<b>-4,932</b>	<b>-5,022</b>
Transportes	-821	-737	-1,072	-916	-1,129	-1,378	-1,375
Viajes	-1,828	-334	-760	-703	-827	-819	-793
Comunicaciones	-53	-28	-13	23	14	-121	-119
Seguros	-117	-102	-111	-97	-102	-113	-152
Gobierno n.i.o.p.	-152	-97	-96	-109	-99	-94	-102
Otros	-3,403	-2,728	-2,756	-2,870	-2,640	-2,407	-2,481
<b>Saldo en renta</b>	<b>-7,509</b>	<b>-4,395</b>	<b>-4,769</b>	<b>-5,798</b>	<b>-4,401</b>	<b>-3,888</b>	<b>-3,717</b>
Remuneración de empleados	-14	74	77	67	73	70	95
Renta de la inversión	-7,495	-4,469	-4,846	-5,865	-4,474	-3,958	-3,812
Inversión directa	-2,014	-327	-1,194	-2,261	-1,104	-1,085	-1,023
Inversión de cartera	-3,761	-3,598	-3,302	-2,853	-2,309	-2,060	-1,781
Otra inversión	-1,720	-544	-350	-751	-1,061	-813	-1,008
<b>Saldo en bienes, servicios y renta</b>	<b>-1,879</b>	<b>-11,143</b>	<b>-5,569</b>	<b>-1,645</b>	<b>-2,525</b>	<b>-900</b>	<b>94</b>
<b>Transferencias corrientes</b>	<b>3,133</b>	<b>2,569</b>	<b>3,631</b>	<b>3,627</b>	<b>3,162</b>	<b>3,254</b>	<b>3,242</b>
<b>Cuenta de capital y financiera 2/</b>	<b>-3,851</b>	<b>7,301</b>	<b>5,023</b>	<b>-1,451</b>	<b>-3,071</b>	<b>-5,304</b>	<b>-3,966</b>
<b>Cuenta capital</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-70</b>	<b>0</b>	<b>-1,547</b>	<b>0</b>
<b>Cuenta financiera</b>	<b>-3,851</b>	<b>7,301</b>	<b>5,023</b>	<b>-1,381</b>	<b>-3,071</b>	<b>-3,757</b>	<b>-3,966</b>
Inversión directa	1,366	-952	-429	1,800	-2,086	-2,531	-624
En el extranjero	163	-923	-1,287	-385	-626	-203	-257
En el país	1,203	-29	858	2,185	-1,460	-2,328	-367
Inversión de cartera	4,224	4,658	4,495	2,863	2,033	1,855	1,507
Activos	508	1,057	1,072	-113	-390	-357	-410
Sector público	88	32	63	0	-1	118	-3

(写真) ベネズエラ中央銀行 “中央銀行 7年ぶりに経常収支の統計データを更新”

## 2026年3月23日(月曜)

### 政治

「[米エネルギー長官 ベネズエラは大きく改善](#)」

「[移民送還便継続 25年2月から2万人超帰還](#)」

### 経済

「[中央銀行 7年ぶりに経常収支データを更新](#)」

～2025年の年間輸出額は268億ドル～

「[伊ENI PDVSAに33億ドルの債権抱える](#)」

「[2026年2月 新車販売台数は3520台](#)」

「[老舗ラム酒メーカー 最大1千万株の公募実施](#)」

「[ベネズエラ港湾 国際海運会社7社が運航継続](#)」

「[CENDAS-FVM 2月の基礎食糧費646ドル](#)」

## 2026年3月24日(火曜)

### 政治

「[Muñoz 国家法務代理人 辞任を表明](#)」

～国会 新たな国家法務代理人を任命～

「[OFAC ベネ外交団の米国内での活動を保証](#)」

～暫定政権 近日中に米国へ外交団を派遣～

「[ルビオ国務長官 盟友のPDVSA汚職知らず](#)」

### 経済

「[英Shell モナガス州天然ガスは発電にも使用](#)」

～今年中に2件のプロジェクト承認も～

「[米関与によるベネズエラ国内のドル流通量増加](#)」

「[外貨獲得が可能な産業として畜産業への投資増](#)」

2026年3月23日（月曜）

## 政治

「米エネルギー長官 ベネズエラは大きく改善」

2月末にイランとの戦争が始まってから、原油の国際価格は30%近く上昇。米国での燃料価格も上昇している。

この状況を受け、3月22日に米国の Chris Wright エネルギー長官および Doug Burgum 内務長官はエネルギー企業の代表らと会合を実施。ベネズエラでの産油活動の拡大について協議を行ったという。

この協議は翌23日にヒューストンで開催される「CERAWeek」の前日に行われた。

23日の「CERAWeek」では、Chris Wright エネルギー長官がベネズエラについて言及。

「ベネズエラの様子は数カ月前と比べて格段に改善した」とコメントしている。

「移民送還便継続 25年2月から2万人超帰還」

このところ移民送還についてベネズエラ・トゥデイで紹介していないが、米国とベネズエラの移民送還便は定期的に運航している。

ペースは週2～3回ほど。1回の送還で100～200人規模がベネズエラへ帰国している。

3月22日も米国（マイアミ）からベネズエラ（カラカス）へ移民送還便が到着している。

同日ベネズエラへ到着した移民は131人（男性115人、女性10人、未成年6人）。

2025年1月にトランプ政権とマドゥロ政権が移民送還便の再開を決定（実際に移民送還便の運航が始まったのは2025年2月）してから現在までに126回の送還が実行されている。

なお、同期間にベネズエラへ送還されたベネズエラ人は合計で2万人を超えているという。

## 経済

「中央銀行 7年ぶりに経常収支データを更新

～2025年の年間輸出額は268億ドル～」

3月23日 ベネズエラ中央銀行は、経常収支の統計データを2025年まで一気に更新した（表紙写真）。

中央銀行が最後に経常収支の統計を更新したのは2019年（18年まで更新）で、7年ぶりの更新となる。

経常収支は一定期間にその国にどのくらいのお金が入り、出て行ったかを示す最も重要な経済統計データの1つであり、今回の統計更新により明らかにされる内容は多い。

例えば、今回2019年～25年まで7年間で最も輸出額が少なかった年は2020年で、当時の年間輸出額は約87.2億ドル。うち石油部門の輸出額は約48.2億ドル、非石油部門の輸出額は約39.1億ドルだった。

2012年の石油部門の輸出額が約931億ドルだったことを踏まえると、当時の20分の1（5%）近くまで原油輸出が減ったということになる。

また、2025年の年間輸出額は約267.9億ドル（うち石油部門が182.1億ドル）。20年当時と比べれば輸出額は改善している。

また、意外だったのは非石油部門が想像以上に増えていたことである。

経済好調期（2010年代前半）のベネズエラの非石油部門の年間輸出額は約30～50億ドル程度になることが多かった。

しかし、制裁により石油産業が機能停止状態に陥る中、マドゥロ政権下で非石油部門の輸出促進が進んだためか2022年以降の非石油部門の輸出額は常に60億ドルを超えており、2025年は約85.7億ドルと、これまでの統計の中で最も多い輸出額となった。

輸入については、外貨流入減の影響を受けて低迷が続いており、2016～25年にかけてベネズエラの年間輸入額が200億ドルを超えることはなかった。

今回更新された中で最も輸入額が少なかった年は2019年で99億ドル。

2024年の年間輸入額は約171.5億ドル、25年は約180億ドルと19年当時と比較すれば回復しているが、2012年当時の年間輸入額658.4億ドルと比べると大きく減少している。

暫定政権になり、ベネズエラ中央銀行はGDP成長率、インフレ率など長年更新を停止していた経済統計を更新するようになっている。

IMFから支援を得るためには経済統計の公表は不可欠であり、一連の統計更新はIMFとの協議の進展を期待させる。

経常収支の詳細については、追って「ウィークリーレポート」にて紹介したい。

### 「伊 ENI PDVSA に 33 億ドルの債権抱える」

イタリアのエネルギー大手 ENI は、年次報告書にて2025年末時点で同社が PDVSA に対して33億ドルの債権を有していることを報告した。

この債権は Repsol が関与する Perla ガス田に関連するもの。同ガス田から産出される天然ガスは主に国内の発電用に PDVSA が購入している。

しかし、PDVSA はこれらガス供給に対する支払いを履行できず、ENI および Repsol に対する債務を累積させてきた。なお、この債権33億ドルのうちの約10億ドルは延滞利息だという。

支払いが滞っている背景には、米国による対ベネズエラ制裁がある。制裁により PDVSA は国際金融システムから事実上排除されており、ドル建て取引が困難となった。また、制裁により現物による支払い（オイル・スワップ等）も制限されていたことが原因とされている。

ただし、2026年に入り状況は変化の兆しを見せている。米国が石油関連の制裁を一部緩和したことで、特定のエネルギー企業の活動再開が可能となった。

これにより ENI は債権回収が進む可能性が高まっているとの認識を示している。

### 「2026年2月 新車販売台数は3520台」

「ベネズエラ自動車商工会（Cavenez）」の Eduardo Cáceres 代表は、2026年2月の新車販売台数が3520台だったと言及。

前年同期（25年2月）の2051台と比べて71%増だったと説明した。

また、2025年は自動車業界にとってポジティブな1年だったが、26年1～2月は25年の倍近くに増えているとコメント。好調ぶりが続いているとの見解を示した。

2025年のベネズエラの年間新車販売台数は約3.8万台だった。2月に行ったインタビューの際、Cáceres代表は26年の新車販売台数について、5万台との見通しを示していた（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1330](#)」）。

### 「老舗ラム酒メーカー 最大1千万株の公募実施」

ベネズエラの老舗ラム酒メーカー「Santa Teresa」は、最大1000万株のクラス B 普通株式の公募を実施すると発表した。

サンタ・テレサは229年の歴史を持つベネズエラ最大のラム酒メーカーであり、現在では70カ国以上に製品を展開している。

報道によると、今回の株式公募は現地証券会社「Ratio Casa de Bolsa」が主幹事を務める。

調達した資金は、生産能力の強化、事業運営の拡張、国内外市場におけるブランド展開の強化に充てられる計画だという。

同社は近年、業績面でも堅調な成長を示している。

2024年から25年にかけて国内販売量は21%増加し、国際市場においてもバカルディとの販売契約が功を奏し、主力ブランド「Santa Teresa 1796」を中心に売り上げを拡大。国際市場では前年比31%の成長を記録したという。

### 「ベネズエラ港湾 国際海運会社7社が運航継続」

先日の閣僚交代により交通相に就任した Jacqueline Faría 氏は、ベネズエラ主要港の1つであるラグアイラ港を視察。港湾オペレーションを視察した。

「ラグアイラ港において、7つの国際海運会社が定期的に運航しており、貨物輸送を担っている」とコメントした。

報道によれば、これらの国際船社は主にコンテナ貨物を輸送しており、食品や消費財、産業資材など、国内市場に必要な各種物資の供給を支えている。

制裁や物流の問題を抱えつつも、一定の海上輸送ネットワークが維持されていると言えそうだ。

### 「CENDAS-FVM 2月の基礎食糧費646ドル」

3月23日 ベネズエラの物価調査を行っている団体「Cendas-FVM」は、2026年2月の基礎食糧費（5人家族が通常の食事を摂るために必要な費用）について、月額645.6ドルとの調査結果を発表した。

同団体が行った1月の調査では月額677ドルだったため、ドル建てで見ると先月比4.7%減ということになる。

なお、現在のベネズエラの最低賃金は月額130ボリバル。ドルに換算すると0.33ドルとゼロに等しい。

ベネズエラ政府は給料ではなく、政府補助の形での労働報酬を増やしており、食事補助は月額40ドル、経済競争補助で月額120ドルの合計160ドル相当のボリバルを支払っている。

2026年3月24日（火曜）

## 政治

### 「Muñoz 国家法務代理人 辞任を表明 ～国会 新たな国家法務代理人を任命～」

3月24日 ホルヘ・ロドリゲス国会議長は、2015年から国家法務代理人（procuradora general de la República）を務めていた Reinaldo Muñoz Pedroza 氏（下写真の男性）が辞任を表明したと発表した。

国家法務代理人は、国を相手取る訴訟などに対して国を擁護する法務代表者として対応する役職である。

とは言え、マドゥロ政権は国際的にベネズエラの正当な政府と認識されていなかったため、長年、国家法務代理人が国家法務代理人としての仕事を遂行する機会はほとんどなかったのが実態と言える。

従って、Reinaldo Muñoz Pedroza 氏がメディアに登場する機会はほとんどなかった。



（写真）Al Navio

そして、同日、ベネズエラ国会は、Reinaldo Muñoz Pedroza 氏に代わる国家法務代理人を任命した。

新たに国家法務代理人に就任したのは Arianny Viviana Seijo Noguera 氏（下写真の女性）。

ホルヘ・ロドリゲス国会議長によると、ロドリゲス暫定政権が Arianny Viviana Seijo Noguera 氏を国家法務代理人に推薦したという。

Arianny Viviana Seijo Noguera 氏は、ベネズエラ中央大学の法学部卒。他に英国 Westminster 大学院で法律の学位を取得している。

民間・国営企業の法務担当の経験があり、直近では PDVSA の法務弁護士や国家法務代理人の外部アドバイザーを務めていたという。

暫定政権になり米国政府はロドリゲス暫定政権をベネズエラの正当な政府と認識した。これにより、今後はベネズエラ政府を相手取る国際的な訴訟は同氏が代表窓口を務めることになるだろう。



（写真）Sumarium

### 「OFAC ベネ外交団の米国内での活動を保証 ～暫定大統領 近日中に米国へ外交団を派遣～」

3月24日 米国の「外国資産管理局（OFAC）」は制裁ライセンス No.53（以下、GL53）を発表した。

GL53 は、米国でベネズエラ暫定政権の外交団が活動することを保証するためのもの。同許可により、米国内におけるベネズエラ大使館および領事機関の運営に必要な支出や取引が認められる。

具体的には、外交団職員およびその家族による支払い、外交施設維持費やサービス契約、職員給与の支払いなど、外交機能の再開に不可欠な活動が可能になる。

ただし、外交団に全ての活動を許可しているわけではなく、以下のような取引は引き続き禁止対象となる。

- ・ 不動産の購入、売却、資金調達または再資金調達
- ・ 外交団職員その家族が購入する財・サービスは個人的な使用目的に限り、再販売を目的としないこと
- ・ その他国内法で禁止されている取引

同日、ロドリゲス暫定大統領は、「今週、我が国の外交団がワシントンに向かう」「政治と外交的な対話を前提とした関係再開に向けた新たなステージが始まる」と言及。

具体的な日には明言しなかったが、今週中に暫定政権の外交団が米国に向かうことを明らかにした。

3月14日 トランプ政権は、在ベネズエラ米国大使館に米国旗を掲揚。ベネズエラでの外交活動を正式に再開している（[「ベネズエラ・トゥデイ No.1344」](#)）。

この時にロドリゲス暫定大統領は、「極めて近いうちに米国にあるベネズエラ大使館も国旗を掲揚することになるだろう」とコメントしていた。

### 「ルビオ国務長官 盟友の PDVSA 汚職知らず」

3月24日 米国のマルコ・ルビオ国務長官は、マイアミ裁判所にて、David Rivera 氏がマドゥロ政権と数百万ドル規模の契約を交わしていた件について、「自分はそのような契約を認識していなかった」と証言した。

David Rivera 氏は米国の元下院議員（共和党、フロリダ州選出）。

Rivera 元議員は、ルビオ国務長官と同じく、キューバ政権、マドゥロ政権に批判的な議員として知られており、古くからの友人。両者はフロリダ州議会議員時代にフロリダ州で住宅を共同購入し、一時はルームメイトだったほど懇意な関係にある。

Rivera 元議員は、2017年に「Interamerican Consulting」という Rivera 元議員が社長を務める会社で PDVSA の米国会社「PDV USA」から1500万ドルのロビー活動費を受け取ったことで起訴されている。

しかし、Rivera 元議員自身は「PDV USA」から受け取った資金は野党「大衆意志党 (VP)」のロベス党首に流れて、17年の抗議行動などで使用されたと説明しており、米国政府もこの取引について了解していたと犯罪性を否定している（[「ベネズエラ・トゥデイ No.446」](#)）。

なお、Rivera 元議員の発言が事実であれば、他国で社会不安を煽るために、外国政府が暗躍していたことになる。

また、抗議行動を拡大させるための資金をマドゥロ政権側から騙して奪っていたということになり、倫理的な問題はもちろん、犯罪でもあるだろう。

## 経済

「英 Shell モナガス州天然ガスは発電にも使用  
～今年中に2件のプロジェクト承認も～」

英国のエネルギー大手「Shell」は、ベネズエラにおける天然ガス事業への関与を強化しており、複数の開発案件の具体化が進んでいる（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1340](#)」）。

現在、中心になっているのはモナガス州北部の Punta de Mata 地区にあるカリート（Carito）およびピリタル（Piritall）生産ユニットの開発案件。同地域は、原油とともに天然ガスの生産拠点としても重要視されており、シェルはこれらの地域での事業機会を検討している。

また、同地域は既存インフラへのアクセスが比較的容易であり、ガスの回収・処理・供給の観点からも戦略的価値が高いとされる。

「ベネズエラ・ガス精製事業者連合（APVG）」の Luis Terrero 代表によると、このモナガス州のプロジェクトは、生産されるガスの一部を国内の火力発電に振り向け、慢性的な電力不足を改善する一助とするという。同時に、一部はコロンビアへの輸出も検討されているようだ。

また、Shell の Wael Sawan 最高経営責任者（CEO）は、米テキサス州ヒューストンで開催された CERAWEEK 会議での発言の中でベネズエラ事業について言及。

「ベネズエラの財政、法制度の状況が整えば、年内にもベネズエラで1件または2件のプロジェクトにゴーサインを出す可能性がある」とコメントした。

また、同氏は「現時点では主にガスに焦点を当てており、特に液化天然ガス（LNG）として収益化可能なガスに注力している」と補足した。

## 「米関与によるベネズエラ国内のドル流通量増加」

米務省は、ベネズエラ経済における米ドルの流通量が大幅に増加しているとの認識を示した。

米務省の Calebb Orr 経済・エネルギー・企業問題担当次官は、CERAWEEK 会議において

「直近2カ月間はベネズエラ国内にて米ドルの流通量が2025年当時よりも増えている」と言及した。

Orr 次官は、「我々は関係を再構築し、ベネズエラ経済の回復を支援している」「米国の投資を通じてこれを実現している」と述べ、外貨流通の増加は米国主導の経済再建プロセスの一環との認識を示した。

## 「外貨獲得が可能な産業として畜産業への投資増」

「ベネズエラ全国畜産業連盟（Fedenaga）」の José Labrador 副代表は、ベネズエラの畜産業界にこれまでと異なる投資家の参入が増えており、牛肉や乳製品の生産拡大に向けた動きが強まっているとの見解を示した。

Labrador 副代表は、飼養効率の向上や輸出市場の拡大により、畜産業は外貨獲得が可能な有望分野になりつつあると指摘。畜産分野への投資が一段と活発化し、経済の安定化にも寄与するとの期待感を示した。

一方で、畜産業の成長には衛生認証の整備や生産体制の高度化、投資の安全性の保障を進めなければ、持続的な成長にはつながらないと言及。

政府に対して、衛生認証、法制度の整備など投資拡大に必要な対策を講じるよう求めた。

以上